

レディースカップ 第11回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会
燃ゆる感動かごしま国体ウエイトリフティング競技リハーサル大会
実施要項

- 1 主催 (公社) 日本ウエイトリフティング協会／薩摩川内市／薩摩川内市教育委員会
燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会
- 2 主管 鹿児島県ウエイトリフティング協会
- 3 後援 鹿児島県／鹿児島県教育委員会／(公財)鹿児島県体育協会／
(特非) 薩摩川内市体育協会
- 4 期日 令和元年 11 月 22 日 (金) ～11 月 23 日 (土)
- 5 会場 薩摩川内市入来総合運動場体育館
鹿児島県薩摩川内市入来町副田 6029-1 TEL 0996-44-3358
- 6 日程 (1) 審判・監督会議 令和元年 11 月 21 日 (木) 午後 4 時 00 分～
薩摩川内市入来文化ホール
(2) 総合開会式 令和元年 11 月 21 日 (木) 午後 5 時 30 分～
薩摩川内市入来文化ホール
(3) 表彰式 令和元年 11 月 23 日 (土) 競技終了後
薩摩川内市入来総合運動場体育館
(4) 総合閉会式 令和元年 11 月 26 日 (火) 競技終了後
薩摩川内市入来総合運動場体育館
(5) 競技会 別紙「競技日程(案)」参照
(参加人数により、変更することもある。)
- 7 種別 個人選手権・団体対抗選手権 (高等学校の部・一般の部)
- 8 種目 規定 2 種目 (スナッチ・クリーン&ジャーク)
- 9 階級 10 階級 (45・49・55・59・64・71・76・81・87・+87 kg級)
- 10 競技規則 2019 年度 (公社) 日本ウエイトリフティング協会制定の競技・競技会規則 (以下「競技規則」という。) による。以下の事項については記載のとおりとする。
(1) 抽選は、資格審査会でパソコンを用いて競技委員長が一括して行う。
(2) 選手紹介は行わない。

(3) 試技時間は40秒とし、連続の場合は1分30秒とする。

11 参加資格

(1) (公社)日本ウエイトリフティング協会に2019年度登録完了した者。

(2) 満15歳以上であって、中学校を卒業した者。

(3) 2018・2019年度において、次に定める標準記録に到達している者。また、その記録が都道府県単位の競技会で達成されたものである場合は、その記録表を添付すること。ただし、開催地に登録簿のある選手については、標準記録に到達していなくても、出場を認める場合がある。

※なお、下記階級のいずれかの標準記録に到達している場合は、本大会への出場資格を有するものとし、申込時の階級は任意とする。

[標準記録]

旧階級

(単位：kg)

階級		48	53	58	63	69	75	90	+90
種別 (トータル)	高等学校	110	120	125	130	135	140	140	140
	一般	120	130	135	140	145	150	150	150

新階級

(単位：kg)

階級		45	49	55	59	64	71	76	81	87	+87
種別 (トータル)	高等学校	105	110	120	125	130	135	140	140	140	140
	一般	115	120	130	135	140	145	150	150	150	150

※申込者が多数の場合、階級ごとに参加者数を制限する場合もある。

12 出場承認

(1) 参加資格審査会において出場承認をする。

(2) 出場不承認者には、10月23日(水)までに申込責任者宛てに連絡する。

(3) 参加承認者には連絡しない。

13 競技方法

(1) 競技規則6(JWA競技会の実施方法)による。

(2) 団体対抗選手権

参加選手団(1名のみ出場選手も得点対象となる)の得点の合計によって順位を決定する。各階級のトータル8位までを得点対象とし、次の表に掲げる得点を加算する。なお得点対象は、1団体7名以内、1階級2名以内とする。(参加者がこの枠を超える場合は、別チーム名で登録するか、または、A・Bチームとして登録すること。ただし、この場合、申込後の選手の入れ替えは認めない。)

注) 同一チームから8名あるいは同一階級に3名登録した場合、8人目の選手若しくは3人目の選手は個人出場扱いとなるが、この場合でも団体得点の対象となるので、結果によっては8名又は同一階級の3名が得点を獲得することがある。その場合得点集計に混乱が生じるので8人目若しくは3人目の所属名は別チーム名又はA・Bで登録すること。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

得点合計が同点の場合は、上位者の多い団体が上位になる。

上位者も同数の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(3) チーム編成の条件

ア 地域スポーツクラブチーム

同一都道府県内に、現住所又は勤務先を置く選手で編成されたチーム。

イ 官公庁等及び企業チーム

同一都道府県内に勤務する者で編成する職場チーム。

ただし、同一事業体に勤務する者で、活動拠点が同一都道府県でない場合は、本社機能が存在する都道府県のチームとして申し込むことができる。

ウ 学校チーム

同一の高等学校又は大学の選手で編成されたチーム。

14 申込方法

(1) 申込責任者は「監督者又は所属長」とし、都道府県協会会長の承認を得て申し込む。(都道府県単位で申し込む場合は監督者とし、単独の学校等で申し込む場合は所属長とする。)

(2) 別紙「申込要領」を参照のこと。

(3) 大会参加申込書(別紙申込書：様式2)は記入後3部作成し、それぞれに都道府県協会会長印を捺印後、下記2カ所(ア・イ)に1部ずつ送付すること。なお、1部は本人控えとする。また、参加申込書(エクセル形式)を、実行委員会宛にEメールにて送信すること。(会長印は不要)

また、「振込受付書」又は「取引明細書」の写しを下記「イ」へ送付のこと。

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公社)日本ウエイトリフティング協会

TEL 03-6434-0681 FAX 03-6434-0682

イ 〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22

薩摩川内市商工観光部国体推進課内

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局

TEL 0996-23-5111 FAX 不可

Eメールアドレス: kokutai-kyogi@city.satsumasendai.lg.jp

(4) 申込締切日 令和元年10月7日(月) 必着

15 宿泊申込

別紙「宿泊・昼食弁当要領」による。

16 参加料

(1) 1名につき 3,000円

(2) 参加申込書の提出前に、下記金融機関に振り込むこと。

金融機関名	鹿児島銀行 川内支店
口座番号	3091487 普通預金 (モルカントウカゴシマコクタイツマセンダ イジツコウイノカイジ ムキョクチョウタナカヒデト)
口座名	燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会 事務局長 田中英人

※ただし、振込手数料は振込者の負担とする。

(3) 「振込受付書」又は「取引明細書」の写しを、参加申込書と一緒に「14 申込方法(3)イ」まで郵送すること。

- 17 表彰 高等学校の部・一般の部それぞれ部門ごとに表彰する
- (1) 団体対抗選手権は、6位までを入賞とする。1位チームにカップ（持ち回り）を授与する。1位～3位までの入賞チームに賞状及び賞品を、4位～6位までの入賞チームに賞状を授与する。
 - (2) 個人選手権は、各階級のトータル6位までを入賞とする。1位～3位までの入賞者に賞状及びメダルを、4位～6位までの入賞者に賞状を授与する
 - (3) 各部門の最優秀選手にレディースカップ（持ち回り）を授与する。

- 18 ドーピング・コントロール
- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規定に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - (3) 18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を日本ウエイトリフティング協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
 - (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規定違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規定違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規定に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - (5) 競技会・競技外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため競技または運動終了後2時間の安静が必要になるので留意すること。
 - (6) 日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトを確認すること。
(<http://www.playtruejapan.org>)

19 大会期間中の肖像権について

大会期間中に撮影された写真は、燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会又は薩摩川内市が作成する報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。

20 その他

上記項目以外は、内閣総理大臣杯第56回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会実施要項に準ずる。